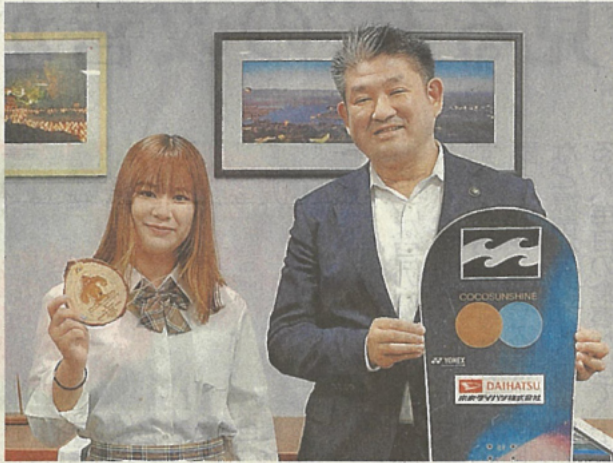


「世界の舞台で活躍したい」



仲川げん市長に国際大会の結果や抱負について語った梨木心礼さん（左）＝奈良市役所

スノボ国際大会2位 梨木選手

プロのスノーボード選手で第一学院高校奈良キャンパスの3年生、梨木心礼さん(17)が、3月にオーストリアで開かれた「ワールドルーキーツアーファイナル2022」のハーフパイプルーキー女子の部門で2位になった。24日、奈良市役所を訪れ、仲川げん市長に競技の結果や今後の抱負などについて語った。

同部門には各国から計7人の高校生が出場した。梨木さんは5歳でスノーボードを始め、同市立鼓阪北小に通っていた時からすでに全国レベルの実力を発揮。今年も、第5回札幌ジュニアスノーボード競技大会(2月)で7位などの成績を収めている。

24日、梨木さんは2位のメダルやボード持参で、父親の憲さん(52)と仲川市長に会った。「最大限の技を出し切れた。ナショナルチームに入って、世界の舞台で活躍したい」などと話した。(伊藤誠)